



ファミサポ活用でじょうずに子育て

利用についてよくあるご質問

Q. 子どもが人見知りで泣きますが、預けても大丈夫ですか？

A. 提供会員さんは子どもが泣くことは自然なことだと受けとめます。最近子どもがなくことに神経質なパパ・ママが多いのが、逆に気になるくらい。泣かせると虐待で通報されるかも…というストレスも多いらしい。預かるときに必ず泣き出す子どもさん、提供会員さんは抱き上げて声をかけたり、歌ったり、散歩したりしながら語りかけ、子どもさんと向き合います。立ち直りの早い子は笑顔を見せてくれることも。それは子どもさんが「自分を受けとめてもらった」と感じるひととき。実はこのような体験の積み重ねが子どもの社会性を育むのだと多くの事例を見て感じます。あまり心配しなくても大丈夫。子どもはけっこうたくましいなとも思います。

Q. 急な預かりはできますか？

または急な発熱に対応できますか？

A. まず、病児の対応は医療機関との連携が大事です。現時点では予約している病児保育室(市内5箇所)への朝の送りは対応しています。しかし、急な発熱時、第三者が初診時に付き添って受診することは子どもの症状の状態についての正しい説明ができないため、不可能です。そして、このシステムは急な預かりは苦手です。提供会員さんは「登録」されている方で、常時待機している人ではありません。事前に打ち合わせもなく預かることは提供会員さんにとって責任と負担が大きく事務所としてもお勧めできません。子育て中の方には「急な困りごと」について時々シミュレーションしておくことをお勧めします。そのプロセスは「防減災の心構え」に似ています。起きうることを想定して対応を事前に準備しておく。会員同士でできること、できないことを明らかにしつつ、手助けしてくれそうなサービスを想定しながら、事務所も一緒に考えますので相談してみてくださいね。



新規会員のみなさまへ

ファミサポ利用は安心の5ステップ

- Step 1 登録(HPからも可能)
- Step 2 利用の申し込みは事務所へ
- Step 3 提供会員さんのご紹介
- Step 4 事前打ち合わせ
- Step 5 お預かり



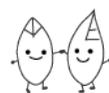
支援に選択肢があるという安心

事務所への連絡だけで数人の提供会員さんのご紹介が可能
相談内容によっては市内の他のサービスをご紹介



みなさんのご希望や状況に合わせられるという安心

預かりの場所や時間が選べます
情報の共有の範囲内でみなさまのご希望に添っていきます



不安や不満な気持ちをそのままにしない安心

利用前または利用しての困りごとは事務所でご相談を受けます
子どもの預かりのストレスを軽減するよう努力しています

この5ステップは安心のシステムです。



ファミリーサポートセンター佐世保では会員さんの相互の安心感を高めることが安全なサポートにつながることだと考え、さまざまなリスクマネジメントに取り組んできています。この点についてのお問い合わせは常時対応いたしますのでお気軽にお尋ねください。

「リスクマネジメント研修」のチラシを同封しています。子育てのあらゆる支援を考える上でも参考になると思います。ご参加ください。